

概	名 称	公益財団法人宮崎県芸術文化協会		所在地	宮崎市宮田町3-46	
	電話番号	0985-31-2780		ホームページ	http://mivazakigeibun.jp/	
	設立年月日	昭和55年10月3日	代表者	会長 岩切 裕敏	県所管部・課	総合政策部 みやざき文化振興課
	総出資額	102,800 千円		県出資額	0 千円	県出資比率 0.0%
要	設立目的	宮崎県民の芸術文化活動を奨励、援助するとともに、各種芸術文化事業を実施することにより、本県芸術文化の振興に寄与することを目的とする。				
	特記事項					

		内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 公社等のあり方 見直し		・今後の基盤強化に向けた方針の検討	(計画) 公益財団法人格の保持 (公益目的事業比率等) (実績) 公益目的事業比率:91.7%	(計画) 公益財団法人格の保持 (公益目的事業比率等) 公益目的事業比率:92.7%	(計画) 公益財団法人格の保持 (公益目的事業比率等)
改革 工程	② 公社等の 経営見直し	経営・事業 運営改善	・事業内容の点検・見直し	(計画) 事業運営方針の検討 (実績) 評議員会・理事会において 検討を行った。	(計画) 事業運営方針の検討 (実績) 評議員会・理事会において検討を行った。
	財務改善	・自己収入確保策の検討	(計画) 事業収益の拡充 (実績) 「みやざき文学賞」受賞作品 集の頒布等により収入確保 を図った。	(計画) 事業収益の拡充 (実績) 「みやざき文学賞」受賞作品集の頒 布、株式の購入による配当金により収 入確保を図った。	(計画) 事業収益の拡充
	組織等適正 化	・基盤強化に向けた組織 の在り方検討	(計画) 事務執行体制の適正化 (実績) 公認会計士の活用等を図 った。	(計画) 事務執行体制の適正化 (実績) 公認会計士の活用等を図 った。	(計画) 事務執行体制の適正化
	人的支援見 直し	県退職者の配置検討	—	(計画) 県退職者の配置 (実績) 常勤理事(事務局長)に県退職者を配 置した。	(計画) 県退職者の配置
③ 県と公社等の 関係見直し	財政支出見 直し	・補助金支出の在り方の 検討	(計画) 補助事業を生かした協会の さらなる活性化 (実績) 県内文化活動継続支援事業 費補助金が令和3年度で終 了し、補助金額が減少した が、前年度同様に、コロナ対 策を徹底しながら実施する取 組や創造性・チャレンジ性 のある取組を支援すること により、県民の芸術文化活 動が途絶えることなく活 発な展開を図ることができ た。	(計画) 補助事業を生かした協会の さらなる活性化 (実績) 前年度同様に、コロナ対策 を徹底しながら実施する取 組や創造性・チャレンジ性 のある取組を支援すること により、県民の芸術文化活 動が途絶えることなく活 発な展開を図ることができ た。	(計画) 補助事業を生かした協会の さらなる活性化
	④ 情報公開推進	・ホームページでの財務 状況の公開の検討	(計画) 財務情報の公開 (実績) 内閣府の公益法人インフ ォメーションホームページ上 で財務情報を公開	(計画) 財務情報の公開 (実績) 内閣府の公益法人インフ ォメーションホームページ上 で財務情報を公開	(計画) 財務情報の公開

県 関 与 の 状 況	人 的 支 援	(人)	令和5年度				令和6年度			
			合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
		役員数	16	0	1	15	16	0	1	15
		常 勤	1	0	1	0	1	0	1	0
		非常勤	15	0	0	15	15	0	0	15
	職員数	1	0	0	1	1	0	0	1	
	財 政 支 出 等	(千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		県委託料	10, 625	18, 962	28, 961	県借入金残高	0	0	0	
		県補助金	26, 550	17, 601	17, 712	県の損失補償契約等 に基づく債務残高	0	0	0	
		県交付金・負担金・ 出資金	0	0	0	県職員人件費 (県支給分)	0	0	0	
その他の県からの支援等										

主な県財政支出の内容	事業名	事業内容	令和5年度 決算額(千円)	令和6年度 予算額(千円)	種別
	① アーツカウンシルみやざき機能拡充事業（R6以降は「文化のよろず支援事業及び文化の担い手育成・支援事業」）	「アーツカウンシルみやざき」体制の充実を図り、文化団体への助言や相談対応、人材育成研修等を実施する。	10,662	10,879	委託料
	② 文化活動推進事業	「文化の裾野を広げる」をコンセプトに、県民参加型のイベントを実施する。	9,999	0	委託料
	③ 県民芸術祭補助	みやざき文学賞の実施、加盟団体が行う事業への補助等	9,573	9,573	補助金
	④ みんなが繋がるひなたの文化活動推進事業（R6以降は「広げよう文化の輪推進事業」）	文化の裾野を広げ、文化と様々な分野との連携の推進を図る。（R6以降は、計画における重点視点である「文化の裾野の拡大」又は「様々な分野との連携」に資する活動に対する支援）	8,300	6,050	委託料
	⑤ 運営費補助	人件費等の事務局経費に対する補助	8,139	8,456	補助金

実施事業	① 芸術文化団体への文化活動・公演に対する助成
	② 県民芸術祭
	③ みやざき文学賞
	④ 芸術文化賞表彰
	⑤ 会報誌の発行
	⑥ アーツカウンシルみやざきの設置

活動指標	指標名	算式（単位）	令和5年度			令和6年度	令和7年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
	① 県民芸術祭の総参加者数	（人）	5,000	4,442	88.8%	5,000	5,500
	② みやざき文学賞の応募作品数	（点）	900	616	68.4%	700	750
	③ アーツカウンシル相談件数	（件）	240	206	85.8%	250	250

指標の設定に関する留意事項	
---------------	--

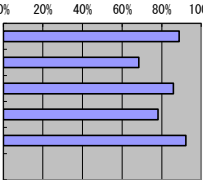
財務状況	正味財産増減計算書（千円）				貸借対照表（千円）			
		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	経常収益	41,542	41,477	63,473	資産	106,302	103,702	115,921
	経常費用	42,470	44,617	52,134	流動資産	3,502	1,269	1,399
	当期経常増減額	-928	-3,140	11,339	固定資産	102,800	102,433	114,522
	経常外収益	0	0	0	負債	635	1,175	2,055
	経常外費用	0	0	0	流動負債	635	1,175	2,055
	当期経常外増減額	0	0	0	固定負債	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	-928	-3,140	11,339	正味財産	105,667	102,527	113,866
	一般正味財産期首残高	106,596	105,667	102,527	指定正味財産	0	0	0
	一般正味財産期末残高	105,668	102,527	113,866	（うち基本財産への充当額）	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	（うち特定資産への充当額）	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0	一般正味財産	105,667	102,527	113,866
	指定正味財産期末残高	0	0	0	（うち基本財産への充当額）	102,800	102,433	114,522
	正味財産期末残高	105,668	102,527	113,866	（うち特定資産への充当額）	0	0	0

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名	算式（単位）	令和5年度			令和6年度	令和7年度
			目標値	実績値※	達成度(%)	目標値	目標値
	① 自主事業比率	自主事業費 ÷ 経常費用計 × 100 (%)	68.0	53.1	78.1%	70.0	70.0
	※ 令和5年度 実績値の算式	27,688千円 ÷ 52,134千円 × 100					
	② 自己収入比率	補助金等を除く収入 ÷ 経常収益計 × 100 (%)	10.0	9.2	92.2%	10.0	10.0

指標の設定に関する留意事項	早急な財務状況の改善は困難なことから、当面は緩やかな改善を目指す。
---------------	-----------------------------------

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等自己評価	改革工程は概ね計画どおり達成しており、アーツカウンシルみやざきが精力的に活動しながら、文化団体への助言や文化活動の支援を行っている。 今後も各文化団体及び文化活動の一層の活性化に取り組みながら、当協会の使命である県内の文化活動の促進を図っていく。				県所管部課二次評価	みやざき文学賞の応募作品数は目標値には達しなかったが、9歳から98歳までの幅広い年代の県民が応募するなど、県民の裾野の拡大が図られた。 財務内容については、株式の配当金により基本財産運用益が大きく増加したが、引き続き自己収入の確保等を図る必要がある。 今後も県民に広く積極的、効果的な活動の支援を図る必要がある。			
	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
		B	A	B	A		B	B	B	B
	目標達成度					公社等改革推進委員会三次評価	活動内容については、いずれの指標も目標値を下回っている。 このうち、みやざき文化賞の応募作品数及びアーツカウンシル相談件数は昨年度の実績からも減少しており、県内文化活動の促進に向けた一層の取組が求められる。 財務内容については、自己収入比率が前年度より上昇し、単年度黒字化している点で評価できる。 引き続き、文化活動の裾野の拡大に向けた取組を進めるとともに、自主財源の確保に努めていくことが求められる。			